

世界の笑顔のために プログラム

飛んでけ！車いすの会 様

～お礼とご報告～

この度は、**車いす**を寄贈頂きましてありがとうございました。

私は JICA 海外協力隊として 2019 年 12 月よりベナンに派遣されておりました大河原花子と申します。経済首都コトヌーから車で 1 時間程の距離にあるアトランティック県のウイダ市にある福祉センターに配属され、青少年活動の隊員として活動していました。

今回、寄贈頂きました**車いす**を障害児にリハビリテーションを提供する施設に届けさせていただきました。ベナンの子ども達のために活用させていただきます。

また、施設の職員や実際に使う子どもたちには「世界の笑顔のためにプログラム」を通じて、日本から送っていただいたことを伝え、日本についても知つてもらう機会としたいと思います。



(↑ 福祉センターにて、地域住民と本プログラムで寄贈された物資)

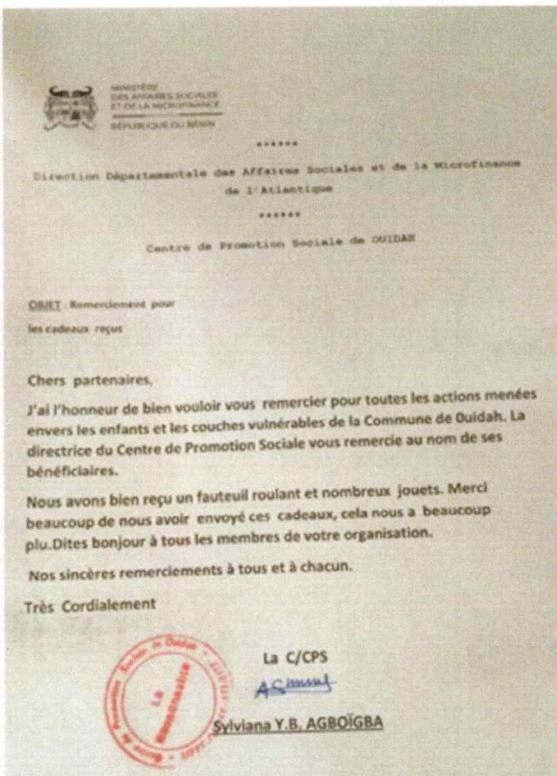
●ご支援の使い道

寄贈していただきました車いすはリハビリテーション施設の職員の管理のもと、施設に通所する障害児や在宅児のために使用させていただきます。
本当にありがとうございました。

(福祉センターにて、地域住民と本プログラムで寄贈された物資↓)



(↑私と福祉センターのソーシャルワーカーたち)



ウィダ福祉センター長からのお礼状です。

寄付してくれた方々へ

皆様の活動に心より感謝致します。ウィダの子どもや社会的に困っている方々に使わせていただきます。皆様からの品物は確かに受け取りました。心より感謝いたしました。ありがとうございました。

上記の内容がフランス語で書かれています。

大河原花子

ありがとうございました

●リハビリテーション施設のご紹介

【施設の外観】

外国からの支援もあって建てられた施設で、スロープがあつたり、床がフローリングになっていたりと、施設自体は整備されていますが、物資不足・資金不足・人材不足に悩まされております。



【訪問リハビリで使用される車(外国からの寄付)】



【併設施設】

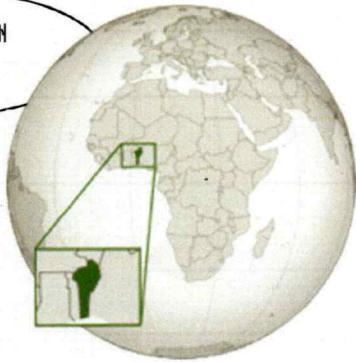
施設内にはハンセン病罹患者を支援するための病院や生活施設があります。



●ベナンのご紹介

日本の約3分の1で、北海道と九州を合わせたぐらいの大きさです！

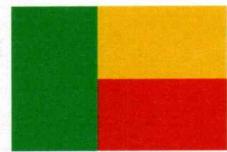
面積: 112,622 平方キロメートル



人口: 1,149 万人

首都: ポルトノボ

民族: フォン族・ヨルバ族・アジャ族・バリタ族・プール族・ソンバ族等 46 部族



言語: フランス語(公用語)

宗教: イスラム教(27.7%)・カトリック(25.5%)・プロテstant(13.5%)・ブードゥー教(11.6%)・その他キリスト教(9.5%)・その他伝統的宗教(2.6%)

通貨: CFA フラン

ヴィダはフォン族で、
フォン語を使用します！

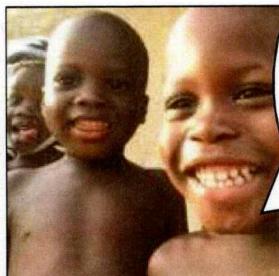
主要産業: 農業(綿花・パームオイル)・サービス業(港湾業)



GDP: 1,42.5 億米ドル(2018 年:世銀)

●ヴィダのご紹介

ヴィダの人口: 10 万人弱(2019 年)



ヴィダは海沿いに
あり、史跡が多く
残せているた
め、観光客もくる
ようなところです。

庶民の足: バイク・乗合タクシー・バイクタクシー

物価: 庶民的な食事処で一食 20~60 円

特徴: 18 世紀に奴隸貿易が盛んに行われていた
ブードゥー教(土着宗教)の聖地



「帰らずの門」
ここからたくさん的人が奴隸として送られて行きました。